

「総合目録 - 図書中級」

第2回

問題例集 <抜粋>

I. 目録の基礎

【問11】

入力レベル「必須2」の説明として、最も適切なものを選びなさい。

- ① 目録担当者は、適用可能な情報、又は容易に入手可能な情報が存在する場合、常にデータ記入を行う。
- ② 目録担当者は、自参加組織の方針に従って、データ記入を行う（又は行わない）。
- ③ 各参加組織は、目録登録業務方針として、データ記入を行うかどうかの選択を行う。
- ④ システムによる自動付与のため、目録担当者がデータ記入を行うことはない。

● 次の文章を読んで以下の問28に答えなさい。

主題ブロックは、標準的な書誌分類や件名等を記録する。主題ブロックは【a】とSHフィールドの2種類がある。

【問28】

【a】に入る最も適切なものを選びなさい。

- ① CWフィールド
- ② CLNフィールド
- ③ CLSフィールド
- ④ NOTEフィールド

II. 書誌作成・和図書

● 問39～43について、TRフィールドの記述の仕方として、正しい場合は①を、間違っている場合は②を選びなさい。

【問41】

標題紙裏は、TRフィールドのデータ要素の情報源である。

● 問61～63について、NOTEフィールドについて述べた文章のうち、正しい場合は①を、間違っている場合は②を選びなさい。

【問61】

NOTEフィールドが複数ある場合、NACSIS-CAT特有の事柄に関する注記は先頭のNOTEフィールドに記述する。

【問63】

内容細目をNOTEフィールドに記述するかCWフィールドに記述するかは、作成者の判断による。

III. 総合・和図書

● 図3-3の図書を検索した結果、総合目録データベースにはこの図書の第1巻にあたる書誌レコード（書誌3-3）しかないことが分かった。検討の結果、この書誌3-3を修正して図3-3の図書を登録することにした。

この修正について、問85～87に挙げるフィールドのうち、修正すべき箇所には①を、そのままで良い箇所には②を選びなさい。（ただしリンクフィールドのリンク先は正しいものとする。）

【問87】

PHYS

【問88】

ALフィールドの修正について、最も適切なものを選びなさい。

- ① 電子書籍推進協会のヨミだけを追加する。
- ② 電子書籍推進協会を標目形に持つ著者名典拠レコードを検索あるいは作成し、そのレコードとのリンクを形成する。
- ③ ①、②以外の修正を行う。

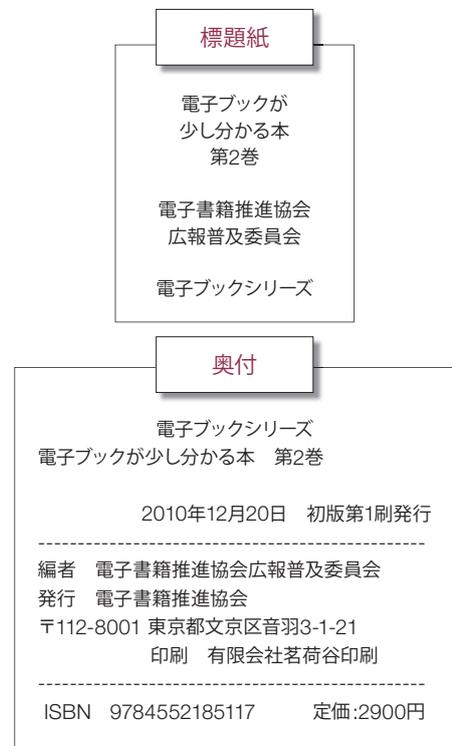


図 3-3

ページ付け : 8, 412ページ
 縦の長さ : 25センチメートル
 横の幅 : 20センチメートル

GMD: SMD: YEAR: 2010 CNTRY: ja TTL: jpn
TXTL: jpn ORGL:
ISSN: NBN: JP1001174 LCCN: NDLGN:
REPRO: GPON: OTHN:
VOL: 1 ISBN: 9784552183811 PRICE: 2800円
XISBN:

TR: 電子ブックが少し分かる本 / 電子書籍推進協会広報普及委員会
編||デンシ ブック ガ スコシ ワカル ホン
PUB: 東京 : 電子書籍推進協会, 2010.11
PHYS: 8, 395p ; 25cm
PTBL: 電子ブックシリーズ||デンシ ブック シリーズ
<BB00000751> //a
AL: 電子書籍推進協会 < >
NDLSH: 電子書籍 ||デンシショセキ//K
NDLSH: 電子出版 ||デンシシュツパン//K

書誌 3-3

IV. 書誌作成・洋図書

【問114】

版について述べた文章のうち、最も適切なものを選びなさい。

- ① 装丁を表す語は, "paperback edition" のように版を表す語とともに表示されている場合は, EDフィールドに記述する。
- ② 付加的版表示はNOTEフィールドに記述する。
- ③ 表紙は, EDフィールドの情報源である。
- ④ 逐次的に刊行される資料に表示されている "2011 edition" は, EDフィールドに記述する。
- ⑤ 並列版表示の入力レベルは「必須2」である。

【問124】

著者名典拠レコードのHDNGフィールドの記述として、最も適切なものを選びなさい。

- ① Smith, John 1924-
- ② Smith, John, 1924-
- ③ Smith, John (1924-)
- ④ Smith, John, (1924-)

- 問126～130について、親書誌レコードについて述べた文章のうち、正しい場合は①を、間違っている場合は②を選びなさい。

【問126】

TXTLフィールドには、子書誌レコードの本文の言語コードを記入する。

V. 総合・洋図書

- 図5-1及び図5-2を見て、以下の問131～134に答えなさい。



図 5-1

図 5-2

【問132】

この図書について、PUBフィールドの出版地の記述として間違っているものを選びなさい。

- ① Berlin
- ② Berlin ; New York
- ③ Berlin ; New York ; Tokyo
- ④ New York

- 図5-3を見て、以下の問135～139に答えなさい。



図 5-3

(参考)

【問135】

問135. 図5-3の (ア) の部分を記述するフィールドとして、最も適切なものを選びなさい。

- ① VOL
- ② TR
- ③ ED
- ④ NOTE
- ⑤ PTBL

「総合目録 - 図書中級」

第2回

正解と解説

【問11】

正解：① 正答率：69.0%

入力レベルの「必須2」は、「目録担当者は、適用可能な情報、又は容易に入手可能な情報が存在する場合、常にデータ記入を行う。」です。間違えた方の大多数は③を選択されていますが、これは入力レベルが「選択」の説明です。「必須2」は、あくまでも必須ですので、常に入力する事が基本です。ただし、資料中に表示が無いなど、情報が無い場合に限って記入しなくても良い、というものです。同じ必須でも、「必須1」の場合は情報がなくても必ず記入しなければなりませんので、その点が「必須1」と「必須2」の相違になります。

なお、②も「選択」、④は「自動付与」の説明になります。(『CM』1.0.1E)

【問28】

正解：③ 正答率：81.0%

主題ブロックは、CLSフィールドとSHフィールドの2種類のフィールドで構成されています。これらは、目録対象資料の主題(及び形式)を記録するために設けられたフィールドで、CLSは、目録対象資料にかかわる分類標目を、特定の標準的分類表に基づいて記録するフィールドです。また、SHフィールドは、目録対象資料にかかわる件名標目、ディスクリプタ等を記録するために設けられたフィールドで、特定の標準的件名標目表、シソーラス等に基づいて記録します。(『CM』2.4)

【問41】

正解：① 正答率：67.2%

TRフィールドの情報源は、標題紙(標題紙裏を含む)、奥付、背、表紙です。

本タイトルを標題紙裏から採る事は、実際にはまず無いと思いますが、全集の編集者などが標題紙裏にしか記載されていない資料があります。この場合は標題紙裏の編集者をTRフィールドの責任表示として、補記の[]を付加する事なく記入する事ができます。(『CM』2.2.1E1)

【問61】

正解：① 正答率：60.3%

NOTEフィールドに記録する注記は、NACSIS-CATに特有なものと、目録規則で示されたものがあります。そしてNACSIS-CATに特有なものは目録規則で示されたその他の注記よりも先に記入することになっています。

この、NACSIS-CATに特有な注記には以下のものがあります。

ア) 資料の特性に関する事項(地図資料、楽譜など)

イ) 書誌レコードの分割に関する注記(VOLの繰り返しが255を超えるために1書誌レコードに記録しきれない場合など)

ウ) 中位の集合書誌単位に対応する版表示

エ) 複数の出版物理単位からなる書誌レコードの責任表示、出版者の変更に関する注記

オ) 記述の基盤についての注記(「記述は下巻による」「記述は第2刷(2000.3)による」など)

カ) 類似書誌レコードとの相違に関する注記

キ) 同一書誌レコードとして扱う資料間に見られる相違に関する注記

これら以外の、目録規則で示された注記は目録規則で示された順に記入していきます。(『CM』2.2.7)

【問63】

正解：② 正答率：70.7%

内容細目は原則として、NCRとは異なり、NOTEフィールドではなくCWフィールドに記入します。NOTEフィールドに記入するのは、「著作単位のタイトル、責任表示に該当しないか、あるいは検索の必要がないもの」に限られます。

これらの例としてCMでは、

NOTE:参考文献: p125 ~ 131

NOTE:フロイト年表・文献案内: p456 ~ 470

NOTE:昭和45年4月14日~5月24日、京都府立総合資料館で開催された「東寺百合文書展」の展示図録

NOTE:第1巻: 明治11年~明治20年. 第2巻: 明治21年~明治30年. 第3巻: ...

が挙げられていますのでご確認ください。(『CM』2.2.6F2)

【問87】

正解：① 正答率：93.1%

複数の出版物理単位からなる資料の場合、TRフィールドなどの情報源は、最初に刊行された資料(又は入手可能なもののうちの最初に刊行された資料)の所定の情報源です。しかしながらページ数については、「記述対象とする図書が2冊以上からなるときは冊数を記録」(『NCR』2.5.1.2E)します。

そのため、現在は「1」の資料に基づいて記述されている書誌に対して、「第2巻」も含めた形態情報を記述する必要があります。

修正内容は、この資料が第2巻で完結した事がわかっていたら、「PHYS:2冊; 25cm」となり、まだ継続する場合、もしくは完結したかどうか不明の場合は冊数は明記せず「PHYS:冊; 25cm」とします。

【問88】

正解：③ 正答率：58.6%

情報源に表示されている責任表示は「電子書籍推進協会広報普及委員会」です。従って、ALフィールドにも「電子書籍推進協会広報普及委員会」のように、内部組織まで含めた形を記録する必要があります。①も②もALフィールドの標目形は「電子書籍推進協会」という上位組織名だけですので、これらは不正解です。

最も適切な修正は、電子書籍推進協会広報普及委員会を標目形に持つ著者名典拠レコードを検索あるいは作成し、そのレコードとのリンクを形成する事ですので、③の「①、②以外の修正を行う。」が正解です。(『CM』9.2.1D1.4)

【問114】

正解：③ 正答率：79.3%

設問の選択肢について順に見ていきましょう。

- ①の装丁を表す語は、EDフィールドではなくVOLフィールドに記入します。(『CM』4.2.2H) 特に英米で刊行された洋図書の場合、ハードカバーやペーパーバックという装丁を表す語が表示されている資料が多いのですが、これらはVOLフィールドに記入します。従って×です。
- ②の付加的版表示というのは、「ある特定の版に対して変更が加えられ、再発行されたような場合に、その版に付加される版表示」(『CM』4.2.2D)の事です。この付加的版表示は、EDフィールドの版表示などに後ろに「,△」(カンマ、スペース)で続けて記入する事になっています。従ってこれも×。
- ③EDフィールドの情報源は、「タイトルページ、タイトルページの裏、表紙など、及び奥付」です。つまりこれが正解です。なお、表紙が情報源であるというのは意外に思われるかもしれませんが、EDフィールドの他にも、出版事項やシリーズ名も表紙が情報源に含まれます。
- ④“2011 edition” だけでしたら、EDフィールドに記録する事も考えられますが、問題文ではこれは「逐次的に刊行される資料に表示されている」と限定しています。このような、逐次的に刊行される年版などの語句はEDフィールドではなくVOLフィールドに記入する事になっています。(『CM』4.2.2H3.1) 従ってこれも×。
- ⑤並列版表示というのは、「版表示が2以上の言語又は2種類以上の文字で表示されている」ものです。(『CM』4.2.2D) 記録する場合はEDフィールドに、版表示などの後ろに「△=△」で続けて記入しますが、その入力レベルは「選択」ですので、これも×です。(『CM』4.2.2)

【問124】

正解：② 正答率：46.6%

洋資料を著している著者の著者名典拠レコードの場合、適用する目録規則は『Anglo American Cataloguing Rules. ver. 2』(以下『AACR2』)です。『AACR2』では標目形は、「姓,△名」(姓,カンマ,スペース,名)ですが、識別に必要であれば生没年を記入する事ができるようになっており、例示によると生年のみを記入する場合は「姓,△名,△生年-」となります。(『AACR2』22.17A)

【問126】

正解：② 正答率：65.5%

子書誌の場合はTXTLフィールドに本文の言語コードを記入しますが、親書誌の場合は原則として“und”を記入します。全集や分冊などのように、子書誌がすべて英語で書かれている事がわかっている場合でも、“eng”ではなく“und”になります。(『CM』付録1.3言語コード表)

なお、例外として、その親書誌がバランスしない書誌構造である場合は、VOLフィールドに記録された資料の本文に対する言語コードを記入します。

【問132】

正解：④ 正答率：36.2%

図のタイトルページに表示されている情報は、“Berlin New York Tokyo”です。この表示から出版地として記録する内容を考えてみますと、まず最初に表示されている地名である“Berlin”を記録します(選択肢の①)。次に、情報源上で強調されている地名も記録できますので、太字で表示されている“New York”を記録する事ができます。この場合はそれぞれの出版地を「△;△」でつなげます(②)。さらに、目録作成機関がある国の地名も記録する事ができます(③)。しかし、④の“New York”だけを記録する事はできません。(『AACR2』1.4C5)

【問135】

正解：⑤ 正答率：63.8%

(ア)の部分は、手元のタイトルページに表示されている、タイトルと責任表示と考えられる部分です。右側に示されている別の資料と合わせて見ますと、“tome premier (第1巻)”が“L'Antiquité (古代)”で、“tome deuxième (第2巻)”が“Moyen âge (中世)”である事がわかります。このうち、“tome premier”は巻次等であり固有のタイトルとはなりません。また、“L'Antiquité”も部編名であり、通常は固有のタイトルとはならないものです。ところがその下の(エ)の部分を見ますと、手元の“t. 1”の訳者は“Claude Yelnick”、“t. 2”の訳者は“Susan Wise”とそれぞれ異なっています。このように、部編名に対する責任表示が異なる場合は、その部編名を固有のタイトルと同様に書誌単位とします。

以上の事から、この資料を記述する書誌レコードの書誌構造は、下記のような事がわかります。

TR:L'Antiquité / traduit de l'anglais par Claude Yelnick
PTBL:Histoire du monde / par William Hardy McNeill
<BB99999999> t. 1er

つまり、図の(ア)の部分はPTBLフィールドに記述しますので、⑤が正解です。